

令和6年10月18日

物流施設体験会を開催します！

～ 生活を支える物流拠点の「今」を体感 ～

北海道運輸局、一般社団法人札幌地区トラック協会及び北海道は **10月22日（火）** 北海道コカ・コーラ札幌工場とイオン北海道RDCにおいて、高校生を対象に物流施設体験会を開催します。

この物流施設体験会では、身近にあるお店や自動販売機等で販売されている品物を製造・出荷する**大型物流施設と北海道の物流を支えるトラック**を見学することにより、**物流の「今」を体感**してもらいます。この体験を通じて、**物流産業の重要性を理解し、物流業界への関心を高めてもらうこと**を目的としております。

記

- (1) 日時 令和6年10月22日（火） 10時00分～14時40分
- (2) 場所 午前：北海道コカ・コーラ札幌工場
（札幌市清田区清田1条1丁目2-1）
午後：イオン北海道RDC
（北広島市北の里3-27）
- (3) 参加者 北海道札幌東商業高等学校 流通経済科 2年生 76名（2クラス）
- (4) 行程 学生はクラス毎に分かれて施設を見学します。 [詳細は別添にて掲載](#)
- (5) 取材 取材・撮影を希望される場合は、**21日（月）12：00まで**に別添取材申込書により、下記お問合せ先までご連絡願います。

- 【共催】 北海道運輸局、一般社団法人札幌地区トラック協会、北海道
【協力】 北海商科大学、北海道コカ・コーラボトリング（株）、幸楽輸送（株）、イオン北海道（株）、イオングローバルSCM（株）、センコー（株）

<お問い合わせ先>

北海道運輸局交通政策部 環境・物流課 【担当】松本・片山
電話：011-290-2726

見学施設



～北の大地とともに～
北海道コカ・コーラボトリング株式会社



北海道コカ・コーラ札幌工場

(札幌市清田区清田1条1丁目2-1)



北海道で流通するコカ・コーラ社製品のほとんどを製造。

アルミ缶にコーヒーやお茶などの飲料を充填する行程を、通路から見る事が、特に「立体自動倉庫」は迫力満点。高さ約31m、2万棚という国内のコカ・コーラ工場で最大級の広さを誇り、ガラス越しに自動的に商品が生産ラインから搬送・出荷されるまでのダイナミックな行程を見られる。



↑ 立体自動倉庫

← 幸楽輸送(株)
トラック

11:30～12:00

講話

幸楽輸送(株) 代表取締役 不動 直樹

(写真提供：幸楽輸送(株))



イオン北海道株式会社

イオングローバルSCM株式会社



イオン北海道RDC

(北広島市北の里3-27)



北海道内のイオングループ店舗へ、食料品や日用品、衣料品などを配送する、常温商品の基幹センター。

延床面積約5万m²、物流業務の自動化、省力化を重視したシステム設計の大型センターであり、大手量販店の商品群を一手に担っている。

多種多様な車両を完備。北海道の主要エリアをネットワークで結び、効率的な運送を可能にしている。

(写真：北海道センコー(株)ホームページより)

北海道運輸局交通政策部環境・物流課 担当あて

(締切 10月21日(月) 12:00)

Mail:hkt-kanbutsu-sa1tsu@gxb.mlit.go.jp

取 材 申 込 書

■取材箇所 (取材希望箇所の□にチェックをお願いします。)

【施設体験】

北海道コカ・コーラ

札幌工場

(取材希望時間: _____)

イオン北海道RDC

(取材希望時間: _____)

| 時間 | A組 | | B組 | |
|-------------|----------------|----|----|----|
| 午前 | | | | |
| 10:00~11:30 | 北海道コカ・コーラ札幌工場 | | | |
| 11:30~12:00 | 講話(講師:幸楽輸送(株)) | | | |
| 時間 | 1班 | 2班 | 3班 | 4班 |
| 午後 | | | | |
| 13:10~14:40 | イオン北海道RDC | | | |
| | | | | |

■会社名及び部署名、所在地

■取材者 役職・氏名 (全員の役職・氏名を記載願います)

① (代表者)

②

■連絡先 (代表者の連絡先)

■テレビカメラ持ち込みの有無 (該当するものに○をつけてください)

有 ・ 無